

起業支援ファンド

「ベータ 2024 投資事業有限責任組合」

に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）は、ファンド出資事業（起業支援ファンド）において、ベータ 2024 有限責任事業組合を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として 10 億円を出資することで合意し、組合契約を締結いたしました。

『ベータ 2024 投資事業有限責任組合』は、主に九州・山口・広島・沖縄エリアにおいて、地域の課題解決に資する技術・サービスを投資対象とし、地域スタートアップのシード期を伴走者として支え、事業のマイルストーンを意識した継続フォローにより、首都圏からの資金流入を含むシリーズ A 調達を積極的にサポートするファンドです。付加価値の高い新産業の創出を通じて、雇用の多様性を実現し、地域を豊かにすることを目指します。

引き続き中小機構では、全国 9 カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

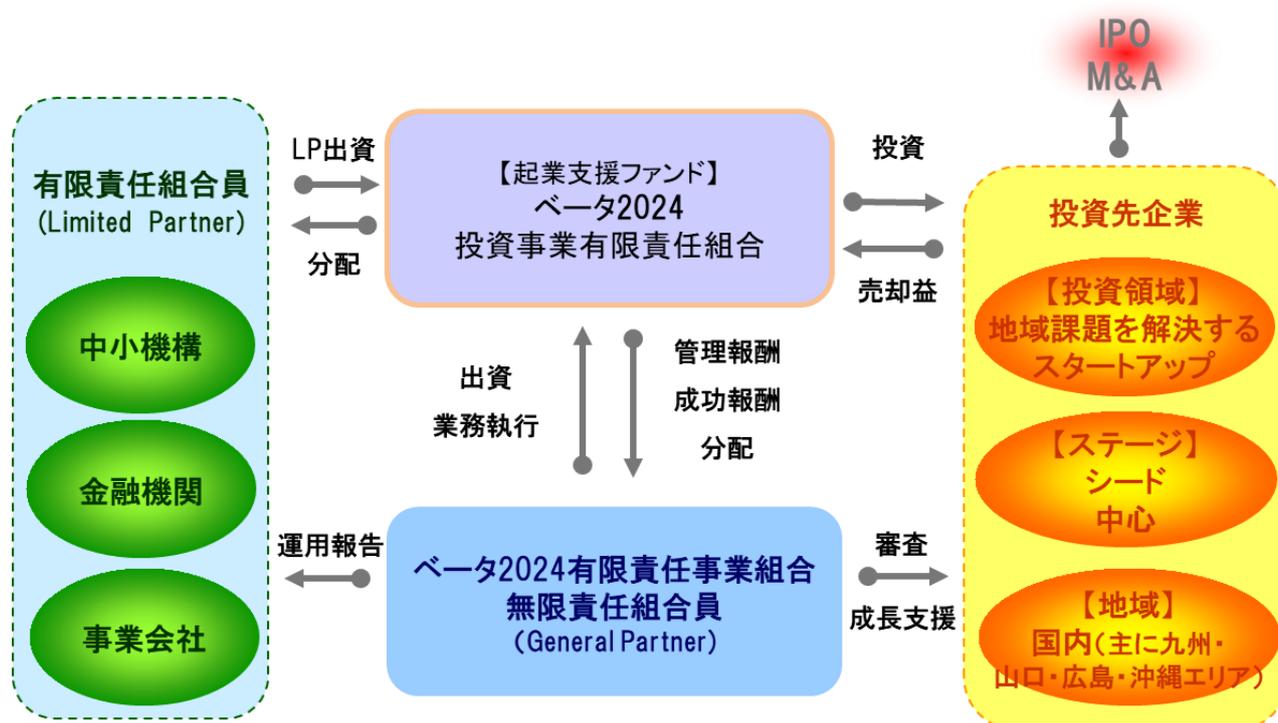
<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：石田、岡）
住所：東京都港区虎ノ門 3-5-1 虎ノ門 37 森ビル
電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

◆「ベータ 2024 投資事業有限責任組合」の概要

- 「ベータ 2024 投資事業有限責任組合」は、ベータ 2024 有限責任事業組合を無限責任組合員として設立された投資ファンドです。
- 運営事業体であるベータ 2024 有限責任事業組合は、パートナーである林 龍平 氏、渡辺 麗斗 氏を中心に構成され、九州に根差したベンチャーキャピタルとして、福岡と宮崎に拠点を置き、担当者の世代バランスを取ることで、九州全域を幅広く柔軟にカバーしています。また、投資活動に留まらず、スタートアップイベントやインキュベーション施設の運営にも携わり、地域のエコシステム形成に寄与しています。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

起業支援ファンドについて

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_01.pdf

中小機構ファンド出資実績

https://www.smrj.go.jp/supporter/fund_investment/fbrion0000004bys-att/supporter_fund_investment_2023fy.pdf